

令和7年度 事業計画及び予算について

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

1. 事業方針

2000年4月に介護保険制度が始まってから25年が経過した。その間には度重なる制度改正が行われ、介護現場を取り巻く状況は大きく変化してきた。また2020年からの新型コロナウイルス感染の流行は社会的にも大きな変換点であった。

昨年度から会費の徴収を再開して様々な活動を行うことができたが、運営委員会において活動内容自体の見直しも議論してきた。そして今年度からは、本ネットワークの活動は情報発信を中心とし、これまで通り行政・関係機関との連携と事業所間のネットワーク構築を目指していく。

さらに多くの事業所等に本ネットワークの活動に賛同して参加してもらえるよう、会費の徴収をせずに、これまでの繰越金を活用して活動を継続する。

2. 重点目標

今年度は以下の6項目を重点目標と定め、各部会及び委員会活動を計画する。

- (1) 事業所が健全運営を継続できるよう、情報共有・連携強化をすすめる。
- (2) 事業者団体の持続的発展に資する方策、特に運営人材確保と報酬のあり方について検討する。
- (3) 事業者団体としての発信力を高め、行政等と連携して、介護人材の確保に寄与する。
- (4) 介護事業所の運営マネジメント向上につながる施策を推進する。
- (5) 地域、医療、行政等との連携に配慮した運営に努める。
- (6) 災害対策を地域、行政とともに検討する。

3. 事業計画

運営委員会、各小委員会及び各部会を年間計画に沿って企画運営する。会員数の拡大を図るとともに、繰越金を活用して会員への利益を図る

1) 総会：年1回

今年度は集合とオンラインでのハイブリット形式として、6月27日に開催する。

2) 運営委員会：

定期運営委員会を月1回開催する。また必要に応じて臨時運営委員会を開催する。

会議はオンライン会議を中心にハイブリットなどの集合型も再開できるようにする。

3) 小委員会の設置及び活動：

地域部会調整小委員会、広報・渉外小委員会、災害対策小委員会の3小委員会を設置し、以下の活動を行う。なお開催数は小委員会ごとに決定する。

① 地域部会調整小委員会

(ア)世田谷、北沢、玉川、砧、烏山の各地域部会の運営のサポートを行う。

(イ)部会と講演会の共同企画・運営を行う。

② 広報・渉外小委員会

(ア)ホームページの情報更新、企画・運営を行う。

(イ)会員章を作成する。

(ウ)毎年11月に発行予定の介護サービス事業者ガイドブック（ハートページ）の監修を行う。

③ 災害対策小委員会

(ア)世田谷区と締結している、災害時協力協定の見直し改定を検討する。

(イ)世田谷区との災害時連携、地域との連携等ワークショップ形式で行う

4) 課題別部会の活動

「せたがや通所連絡会」、「せたがや訪問介護連絡会」及び「せたがや福祉用具連絡会」の4つ課題別部会にて活動を行う。現場で役立つ研修、学習会、講演会、福祉用具展示会等を企画、実施する。

① 研修グループ

世田谷区福祉人材育成・研修センターが開催する研修へ参加協力をする。

② セタがや通所連絡会

今年度はインターネット交流会を定期的に企画し、緩やかな参加、退席自由形式で行う事で自由な参加、自由な討論の場を設け、活動の新たな展開を図りたい

③ セタがや訪問介護連絡会

会員相互の情報共有や意見、要望を区に提言する仕組み等を通じて、サービスの標準化や共通する課題解決に協働して取り組む環境を実現する。若手幹事の募集・育成を促進する施策を実施する。また訪問介護員が参加できるイベントを通じて、会員の交流を図る。

具体的には、以下の施策を中心に本事業計画に即した施策を柔軟に実施する。

(ア) 若手幹事の募集・育成に寄与する幹事会の運営

(イ) 多職種との連携に係る取組

④ セタがや福祉用具連絡会

せたがや福祉用具連絡会は福祉用具専門相談員の資質向上、福祉用具の普及啓発活動、新し福祉用具に関する情報の共有、医療職・介護職等との連携強化に取り組む。

(ア) 福祉用具の使用法習熟のための研修を開催する。

(イ) 介護関係者等を対象とした福祉用具の出張研修を開催する。

(ウ) おしごと相談会での福祉用具紹介や小中学校での福祉用具体験に参加予定。

5) 地域部会の活動

各地域部会でのイベント開催や交流会など、顔の見える関係ができるような活動を行う。

- ① 世田谷地域部会
- ② 北沢地域部会
- ③ 玉川地域部会
- ④ 砧地域部会
- ⑤ 烏山地域部会

6) その他の活動

当会の運営で新たな課題等が発生した場合は、運営委員会にて協議し、総会で報告する。

7) 予算計画

令和7年度予算(案)

		単位(円)			
科目		予算額	前年度予算額	増減	摘要
I 収入の部					
会費収入	小計	0	1,430,000	-1,430,000	
		0	1,400,000	-1,400,000	会費徴収なし
		0	30,000	-30,000	
その他収入	小計	500	50	450	
				0	
				0	
				0	
		500	50	450	受取利息
前期繰越金		6,229,235	5,541,285	687,950	
収入合計		6,229,735	6,971,335	-741,600	
II 支出の部					
ヘルパーブック仕入れ代金	小計	0	0	0	
				0	
災害マップ仕入れ代金	小計	0	0	0	
				0	
消耗品費	小計	20,000	20,000	0	
		20,000	20,000	0	運営委員会
印刷製本費	小計	130,000	230,000	-100,000	
		20,000	100,000	-80,000	運営委員会
		20,000	30,000	-10,000	渉外小委員会
		90,000	100,000	-10,000	訪問介護連絡会
通信費	小計	50,000	100,000	-50,000	
		50,000	50,000	0	運営委員会
		0	50,000	-50,000	訪問介護連絡会
				0	
情報宣伝費	小計	100,000	100,000	0	
		30,000	50,000	-20,000	運営委員会
		30,000	10,000	20,000	訪問介護連絡会
		10,000	10,000	0	福祉用具連絡会
		30,000	30,000	0	地域部会調整委員会
会議費	小計	30,000	45,000	-15,000	
		10,000	20,000	-10,000	運営委員会
		20,000	25,000	-5,000	地域部会調整委員会
		0	0	0	災害対策小委員会
研修費	小計	130,000	285,000	-155,000	
		0	0	0	研修グループ
		10,000	25,000	-15,000	福祉用具連絡会
		0	0	0	通所連絡会
		30,000	150,000	-120,000	地域部会調整委員会
		90,000	110,000	-20,000	訪問介護連絡会
業務委託費	小計	50,000	170,000	-120,000	
		50,000	50,000	0	運営委員会
		0	120,000	-120,000	広報小委員会
諸会費	小計	10,000	15,000	-5,000	
		10,000	15,000	-5,000	運営委員会
支払手数料	小計	10,000	10,000	0	
		10,000	10,000	0	運営委員会
支払報酬料	小計	66,000	150,000	-84,000	
		66,000	150,000	-84,000	運営委員会
租税公課	小計	0	0	0	
		0	0	0	
減価償却費	小計	0	0	0	
		0	0	0	
予備費	小計	500,000	500,000	0	
		500,000	500,000	0	運営委員会
次期繰越金		5,333,735	5,721,335	-387,600	
支出合計		6,429,735	7,346,335	-916,600	